

校報 北斗 牙ゆる

文責：一関市立舞川中学校 校長 今川 晋

2025年4月10日(木)
～遂げずばやまじ～
一関市立舞川中学校
学校だより No.01



【 令和7年度スタートしました！ 】

先週金曜日(4/4)に着任式と始業式、翌土曜日(4/5)に入学式が行われ、一関市立舞川中学校の新年度がスタートしました。今年度は、新たに16人の教職員と、42人の生徒で新たな船出をすることになりました。新入生11人を迎え入れ、総勢58人を乗せた「舞川丸」が世界一周の航海に出発したのです。われわれ教職員は、子どもたちの健やかな成長のため、心を一つに教育活動に取り組んで参ります。

1年間の航海には、晴天で波穏やかな日もあれば、荒天で大波の中を進まなければならない日もあります。晴天で風が強く、思い通りにスイスイ進む日、晴天でも風がなく、なかなか進まない日もあるでしょう。いろいろな経験を積み重ねていく中で、多くを学び、一回りも二回りも大きくなるのは生徒に限らずわれわれ大人も同じだと思います。

1年後、「舞川丸」の乗組員全員がそれぞれの“達成感”や“満足感”を感じるとともに、自分と仲間の成長をお互いに認め合えるようにしたいと考えています。

【 入学式 】



在校生歓迎の合唱



誓いの言葉 千葉さん



新入生起立！

式辞

里山には梅が咲き、うぐいすの声と共にこの舞川の地でもあちらこちらに春の訪れを感じる季節となりました。今日の良き日に一関市教育委員会 佐藤智一学校教育課学校教育係長、PTA会長 吉田リカ 様をはじめ、たくさんのご来賓の皆様のご臨席を賜り 入学式を執り行うことができました。まずは 関係する皆様方に心から感謝申し上げます。

11人の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を職員一同心から歓迎します。わたしは先日、舞川小学校の卒業式に出席し、式にのぞむ皆さんの立ち居振る舞い、呼びかけや歌の様子に大変感動しました。そして皆さんが本校の一員となることを楽しみにしていました。今日の皆さんも大変立派です。

さて、中学校生活は、小学校とは異なる新しい学びや経験が待っています。今日から皆さんが毎日の中学校生活を充実させるために、大事なことを私から四つお話しします。

一つめは、「あいさつ」することです。

人と人がつながる一番の初めが「あいさつ」です。私たち人間はたくさんの人とのつながりの中で自分を成長させる生きものです。出会いを大切に、たくさんのチャンスを自分の成長につなげるために、ぜひあいさつを大切にしましょう。

二つめは、相手との「距離感」です。

仲間と言っても元々他人同士ですから、考え方や行動が違うのは当たり前です。自分とじっくりくるところがあれば、そうでないところもあります。じっくりこないからと言ってそれだけで相手を判断して遠ざけてしまってはよりよく生活することはできません。じっくりくる所とは近い距離感で、じっくりこない所とは少し離れた距離感で相手と付き合うことが大切です。ただ、大人になってくると、じっくりこない所は実は自分に問題があったのかと気づいて恥ずかしい思いをすることもあります。年齢は関係ありません。相手の良い所をたくさん見つけて、自分を成長させていきましょう。

三つめは、「失敗」は「成功」の種ということです。

長い歴史を見ても、「失敗」の積み重ねの上に、工夫を重ねて創り出された「もの」が、今の私たちの生活を豊かにしています。私たち人間は、自分に足りないところを失敗から学び、より良い方向に「変化」させてきたのです。どうか「失敗」や「変化」をおそれないでください。勇気を持って「挑戦」することが何より大切なのです。そんな皆さんの応援団がここにいる人たちです。皆さんの「挑戦」を温かく見守っていきたく思います。

ただ、「失敗」を自分の「成長や成功」につなげるために大切なことがあります。

みなさんは、何だと思いませんか。それが四つめです。

それは「失敗」したときに、その原因を相手だけに求めず、自分にも何か足りないことがあったのではないかと冷静に自分自身を振り返ることが大切です。自分に足りないことに気づいた人だけが自分を「変化」させ、成長させていくのです。相手だけに失敗の責任を押し付け、自分の成長のチャンスを逃してはいけません。「失敗」は「成功」の大チャンスということを中心にとめておいてください。

保護者の皆様に申し上げます。お子様のご入学、誠にありがとうございます。中学校への入学は人生の中でも大きな節目の一つであり、お喜びもひとしおのことと存じます。本日より義務教育最後の三年間にあたる中学校生活が始まりました。

本校の教育目標は「心豊かで 知性を磨き たくましい 実行力のある生徒」を育てることです。子どもたちの「自立」を支援することが何より大切だと考えています。私ども教職員は、生徒それぞれの多様性を大切にしながら、保護者の皆様、地域の皆様と連携して、生徒それぞれのゴールに向かって、日々の教育実践に精一杯取り組んで参ります。皆様には、どうぞ本校の教育目標にご理解とご協力を賜りまして、お子様の健やかな成長を支えてくださいますようお願い申し上げます。

結びに、関係するすべての皆様には、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申しあげ、式辞といたします。

(校長 今川 晋)

【本年度の本校職員です】

どうぞよろしくおねがいいたします。

	職名	氏名	主な担当教科	所属学年	担当部活動
1	校長	今川 晋			
2	副校長	小野寺浩二	国語若竹AB		
3	教諭	千葉ゆかり	英語全学年	1A担任	男子バドミントン
4	教諭(再)	浅野 始央	社会1・3年	1学年	
5	講師	福井 真幸	理科全学年	若竹A担任	ソフトテニス
6	教諭	盛田 敬久	保健体育全学年	2A担任	バレーボール
7	教諭	佐藤 勝彦	数学全学年	2学年	男子バドミントン
8	講師	伊藤 景祐	社会2年・若AB	2学年	ソフトテニス
9	教諭	山初千恵美	全学年国語	3A担任	女子バドミントン
10	講師	南浦 香絵	音楽全学年	若竹B担任	女子バドミントン
9	養護教諭	菅原 幸代			
10	事務職員	佐藤 幸子			
11	用務員	菅原 芳典			
12	非常勤講師	高橋 小春	美術全学年		
13	非常勤講師	山田 匡	技術全学年		
14	非常勤講師	小岩 寿美	家庭全学年		
15	読書普及員	松本 瑞穂			
16	外国語指導助手	マルテ・カニヤダ	全学年英語		
17	スクールカウンセラー	濱崎 浩秋			
18	読書普及員	松本 瑞穂			
19	教諭	吉田 幸恵	(休職中)		

※ **網掛け**は、転入職員です。

※ **朱書き** 学校事情により部活動担当が変更になりました。